

2024年度量子ビームサイエンスフェスタ 学生奨励賞について

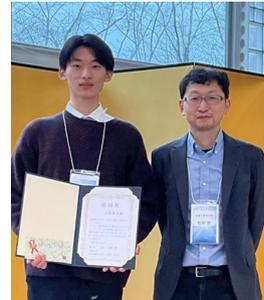
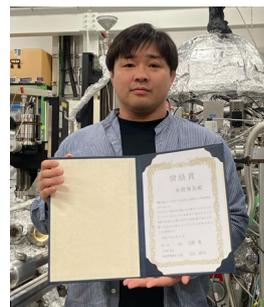
PF-UA 行事幹事 高草木達
J-PARC MLF 利用者懇談会行事担当幹事 北口雅暁

2025年3月12日(水)～14日(金)に、2024年度量子ビームサイエンスフェスタが、第16回MLFシンポジウムと第42回PFシンポジウムと合わせて開催されました。PF-UAとJ-PARC MLF利用者懇談会では、本年度も「学生が筆頭著者のポスター発表」で、PF、KENS、MSL、MLFおよび低速陽電子のいずれかを利用した研究成果のうち優秀な研究発表に対して「学生奨励賞」を授与することと致しました。本年度は74件もの多数の学生奨励賞への応募がありました。お礼を申し上げます。審査は、3月13日(木)のポスターセッションの時間内に70名の審査員にご協力いただき、発表を丁寧に審査していただきました。いずれの発表も甲乙つけ難く、審査結果も僅差となりましたが、中でも特に優秀であると認められた6名に奨励賞が授与されました。受賞者は下記の方々です。懇親会にて授賞式が行われ、近藤寛 PF-UA 会長ならびに大山研司 MLF 利用者懇談会会長より受賞者に賞状とトロフィーが贈呈されました。審査員の先生方にはお忙しい中、広い分野にまたがっての審査をお引き受けいただくと共に各発表を非常に丁寧にご審査いただき、大変感謝しております。

また、事務局の方々にも大変お世話になりました。なお、本学生奨励賞はPF-UAとJ-PARC MLF利用者懇談会の共催で、北口雅暁(J-PARC MLF利用者懇談会/名古屋大学)、高草木達(PF-UA/北海道大学)が担当致しました。

<学生奨励賞受賞者>

- ◆橋本 淳(東京科学大学)
「水素分子のイオン化しきい値近傍における光電子分光」
- ◆本間 飛鳥(東北大学)
「角度分解光電子分光による希土類モノプニクタイトの電子構造の研究」
- ◆南部 太郎(名古屋大学)
「多層膜中性子干渉計によるガス試料の核散乱長測定」
- ◆川瀬 悠太(岩手大学)
「ミュオンg-2/EDM測定に向けたビームキック装置用高電圧パルス電源の開発」
- ◆兼則 祐輔(東京科学大学)
「中性子回折実験により解明した高酸化物イオン伝導性新規オキシハライドの結晶構造とイオン伝導メカニズム」
- ◆上原 秀太(北里大)
「SOX3のDNA認識機構の解明」



奨励賞受賞者の皆さん【集合写真左から：近藤寛 PF-UA 会長(慶應義塾大学 教授)、南部太郎氏(名古屋大学)、川瀬悠太氏(岩手大学)、大山研司 J-PARC MLF 利用者懇談会長(茨城大学 教授)。橋本淳氏(東京科学大学, 写真中上)、兼則祐輔氏(東京科学大学, 写真中下)、本間飛鳥氏(東北大学, 写真右上)、上原秀太氏(北里大, 写真右下、隣は指導教員の松井崇先生)は都合により欠席。】

令和6年度第3回 PF-UA 幹事会・運営委員会 議事録

日時：令和7年1月11日（土）

12:30 - 13:30（幹事会・運営委員会）

場所：つくば国際会議場とZoomによるハイブリッド開催

出席者：

近藤寛，朝倉清高，雨宮健太，植草秀裕，帯名崇，鍵裕之，北島義典，組頭広志，栗栖美菜子，栗林貴弘，齋藤智彦，千田俊哉，高橋嘉夫，武市泰男，田中信忠，玉田太郎，手塚泰久，中尾裕則，長坂将成，伏信進矢，横谷明德，米山明男，吉田真明

委任者：阿部善也，小林寿夫，篠崎彩子，高橋真，彦坂泰正，森田剛，山崎信哉，横山英志

【定足確認】（吉田 庶務幹事）

【会長挨拶】（近藤 会長）

【報告事項】

- ・庶務報告（吉田 幹事）
PF-UA 学生論文賞について報告した。
- ・広報報告（植草 幹事）
PF-UA ホームページの英語版や外部サーバーへの移転の検討について報告した。
- ・戦略・将来計画検討報告（横谷・高橋 幹事）
PF 研究会「放射光2ビーム利用と広波長域実験が切り拓く学術フロンティア」やPF-UA 会員同士での話題提供の場（第7回フォトンファクトリー計画推進委員会の後に開催予定）など，放射光2ビーム同時利用に関する議論を深める機会を持つことを話合った。また，PF 将来計画や学生・若手人材育成に関して議論を行った。
- ・共同利用報告（米山 幹事）
各UGの活動報告書と継続申請書兼趣意書の提出状況について報告した。
- ・教育報告（長坂 幹事）
「PF-UA サマースクール」の開催概要と開催結果について報告した。

【協議事項】

- ・活動内容
「UG 活動の促進」「サマースクール」「論文賞」「HPの高度化」「PF-UA 研究会（マルチビーム利用）」について話し合った。
- ・放射光2ビーム同時利用
PF-UA の集いで会場からいただいた意見を基に，幹事と運営委員で現状の課題や今後の方針について議論した。

【次回日程について】

第4回幹事会・運営委員会は2025年3月を予定

令和6年度第4回 PF-UA 幹事会 議事録

日時：令和7年3月14日（金） 12:10 - 13:03

2024年度量子ビームサイエンスフェスタ /

第42回 PF シンポジウム内で開催

場所：つくば国際会議場（小会議室 401）とZoomによるハイブリッド開催

出席者：（下線はリモート参加）

近藤寛，吉田真明，武市泰男，田中信忠，藤井健太郎，高草木達，高橋真，高橋嘉夫，植草秀裕，山崎信哉，米山明男，伏信進矢

五十嵐教之（施設長），船守展正（物構研所長）

【総会の次第について】

同日 13:15 より開催される PF-UA 総会の次第について確認した。

令和6年度 PF-UA 総会 議事録

日時：令和7年3月14日（金） 12:00 - 13:00

2024年度量子ビームサイエンスフェスタ /

第42回 PF シンポジウム内で開催

場所：つくば国際会議場（中ホール 300）とZoomによるハイブリッド開催

総会の定足・成立確認（吉田 庶務幹事）

本総会は会則による定足数を満たしており，総会が成立していることを確認した。事前に提出された委任状は208通であった。

- ・議長選任
会則に基づき，会員の互選により本会の議長を選出した。会場内からの推薦により，山崎裕一会員が総会議長に選任された。
- ・会長挨拶（近藤 会長）

【報告事項】

- ・庶務報告（吉田 幹事）
PF-UA 学生論文賞について報告した。
- ・UG 名簿管理報告（武市 幹事）
PF-UA の名簿管理について報告した。
- ・会計報告（田中 幹事）
2023年度のPF-UA 会計決算について報告した。単年度収支は315,343円の黒字となった。
- ・広報報告（植草 幹事）
PF-UA ホームページの英語版や外部サーバーへの移転の検討について報告した。
- ・戦略・将来計画検討報告（横谷・高橋 幹事）
PF 研究会のサポートやPF-UA 会員同士によるBL-12，

BL-11 の利用テーマについて議論を実施するなど、放射光 2 ビーム同時利用に関する議論を深める機会を作ったことを報告した。

- 推薦・選挙管理小委員会報告（山崎・栗栖 幹事, 代読：吉田 庶務幹事）
2025 年度に実施予定の次期 PF-UA 会長選挙について報告した。
- 共同利用報告（鍵・米山 幹事）
各 UG の活動報告書と継続申請書兼趣意書の提出状況について報告した。
- 教育報告（長坂 幹事, 代読：吉田 庶務幹事）
「PF-UA サマースクール」の開催概要と開催結果について報告した。

【総合討論】（近藤 会長）

PF ユーザーグループ活動の活性化や、次期放射光計画への貢献・協力を呼びかけた。また、会場からは多くの質問やコメントが寄せられ、盛況のうちに閉会した。

閉会后、PF-UA 学生論文賞の授与式および講演を行った。

PF-UA 学生論文賞 受賞者

- ◆ 吉持 遥人（東京大学大学院）
「Multistep topological transitions among meron and skyrmion crystals in a centrosymmetric magnet」
- ◆ 元内 省（東京理科大学大学院）
「Discovery of Anomer-Inverting Transglycosylase: Cyclic Glucohexadecaose-Producing Enzyme from Xanthomonas, a Phytopathogen」
- ◆ 宮井 雄大（広島大学大学院）
「Visualization of spatial inhomogeneity in the superconducting gap using micro-ARPES」



吉持遥人氏（東京大学大学院）



元内省氏（東京理科大学大学院）



宮井雄大氏（広島大学大学院）



学生論文賞受賞者の皆さん【左から：近藤寛 PF-UA 会長（慶應義塾大学 教授）、吉持遥人氏（東京大学大学院）、元内省氏（東京理科大学大学院）、宮井雄大氏（広島大学大学院）】

PF-UA 幹事名簿

会長：近藤 寛（慶應義塾大学）
庶務幹事：吉田 真明（山口大学）
名簿管理担当庶務副幹事：武市 泰男（大阪大学）
書記担当庶務副幹事：阿部 善也（東京電機大学）
会計幹事：田中 信忠（北里大学）
行事幹事：藤井 健太郎（量子科学技術研究開発機構）
 高草木 達（北海道大学）
編集・広報担当幹事
編集幹事：鈴木 真粧子（群馬大学）*
広報幹事：植草 秀裕（東京科学大学）
戦略・将来計画担当幹事：横谷 明德
 （量子科学技術研究開発機構）
 高橋 嘉夫（東京大学）
推薦・選挙管理担当幹事：山崎 信哉（筑波大学）
 栗栖 美菜子（東京大学）
共同利用担当幹事：鍵 裕之（東京大学）
 米山 明男
 （九州シンクロトン光研究センター）
教育担当幹事：長坂 将成（分子科学研究所）

任期：2024年4月1日～2027年3月31日
 （*編集幹事の任期は1年）

PF-UA 運営委員名簿

任期：2024年4月1日～2027年3月31日

朝倉 清高	立命館大学 総合科学技術研究機構
阿部 善也	東京電機大学 工学研究科
植草 秀裕	東京科学大学 理学院
鍵 裕之	東京大学 大学院理学系研究科
久保 友明	九州大学 大学院理学研究院
組頭 広志	東北大学 多元物質科学研究所
栗栖 美菜子	東京大学 大気海洋研究所
栗林 貴弘	東北大学 大学院理学研究科
小林 寿夫	兵庫県立大学 大学院理学研究科
齋藤 智彦	東京理科大学 先進工学部
篠崎 彩子	北海道大学 大学院理学研究院
武市 泰男	大阪大学 大学院工学研究科
谷田 肇	日本原子力研究開発機構
玉田 太郎	量子科学技術研究開発機構
手塚 泰久	弘前大学 大学院理工学研究科
西脇 芳典	高知大学 教育研究部
八方 直久	広島市立大学 情報科学研究科
彦坂 泰正	富山大学 学術研究部教養教育学系
伏信 進矢	東京大学 大学院農学生命科学研究科
森田 剛	千葉大学 大学院理学研究院
山本 勝宏	名古屋工業大学 生命・応用化学教育類
横谷 明德	量子科学技術研究開発機構
横山 英志	東京理科大学 薬学部
吉田 真明	山口大学 大学院創成科学研究科
米山 明男	九州シンクロトン光研究センター
雨宮 健太	物構研 放射光科学第一研究系
千田 俊哉	物構研 放射光科学第二研究系
帯名 崇	加速器 加速器第六研究系
北島 義典	物構研 放射光実験施設
五十嵐 教之	物構研 放射光実験施設

ユーザーグループ一覧

2025年4月1日現在

1	XAFS	武市 泰男	大阪大学
2	タンパク質結晶 構造解析	橋本 博	静岡県立大学
3	小角散乱	山本 勝宏	名古屋工業大学
4	放射線生物	横谷 明德	量子科学技術研究 開発機構
5	粉末回折	植草 秀裕	東京科学大学
6	高圧	大村 彩子	新潟大学
7	構造物性	岩佐 和晃	茨城大学
8	表面科学	吉信 淳	東京大学
9	固体分光	齋藤 智彦	東京理科大学
10	原子分子科学	彦坂 泰正	富山大学
11	核共鳴散乱	北尾 真司	京都大学
12	位相計測	米山 明男	九州シンクロトロ ン光研究センター
13	低速陽電子	長嶋 泰之	東京理科大学
14	医学利用	松下 昌之助	筑波技術大学
15	X線発光	手塚 泰久	弘前大学
16	表面界面構造	白澤 徹郎	産業技術総合研究 所
17	X線顕微分光分析	宇尾 基弘	東京科学大学
18	物質物理	八方 直久	広島市立大学
19	X線トポグラフィー	小泉 晴比古	広島大学
20	動的構造	沖本 洋一	東京科学大学
21	鉱物・合成複雑 単結晶	栗林 貴弘	東北大学
22	産業利用	村尾 玲子	日本製鉄株式会社
23	原子力基盤研究	岡本 芳浩	日本原子力研究開 発機構